

# 足尾 砂防通信

## 足尾に生きる人々 〜第三回〜



中村土建(株)  
大嶋 剛さん

“足尾にゆかりのある人物”を紹介するコーナー「足尾に生きる人々」。第3回は半世紀もの間、足尾の砂防工事に携わり続けている中村土建株式会社・大嶋剛さんを紹介しました。現在も現場の最前線で活躍する山腹工事のプロフェッショナルに工事といった側面から足尾の今昔についてお話を伺いました。

足尾の昔と今で変わったと感じる点は

陸の孤島という印象。日足トンネルもまだなく、細尾峠を抜けて宇都宮から通勤していましたが、大変わりました。昭和45年当時は、長屋の社宅も沢山あり人もいて活気がありました。今はすっかり寂れてしまいましたね。銅山がちょうど閉山する直前でした。工事に着手するにも当

時は掴まるものもなく谷がものすごく深く怖かったのを覚えています。今は、本当に緑が戻った感じがします。特に6月7月はね…。

苦労話やヒヤリとしたとは

階段そのものの材料を運搬していたので、降りたり昇ったりとにかく大変でした。資材運搬のケーブルクレーンは当時からありました。それと、高低差200m以上ある山の頂上からの落石対策ですね。下には6000ボルトの高圧線がありますから、それを断線したら足尾の街中が停電になると聞いて高圧線の保護をどうしようかと苦慮しました。斜面と高圧線の間は10m以上の柱を並び建て落石防止柵を作り対処したのですが、200mも上からの落石は何処に跳ねるかわかりませんから、ヒヤリとしたことは、測量中に頭上から落石があったりして、直撃したことです。人に当たらずに済んだら良かったです。

現場で特に気を遣っていることは

急峻な山は複雑に亀裂があるため、自分の足下すら剥離して落石の原因になるから大変危険です。また、山には緑そのものがないから涼をとる場所もありません。ですから、夏場は特に熱中症対策には気を付けています。

## 半世紀足尾の緑化に携わる山腹工のプロフェッショナル

やりがいや足尾の今後への期待は

急峻な山が山腹工のおかげで青く蘇ってきたので、緑が復活してきたと感じます。「自分が山を緑にできたんだ」という喜びは感じますね。今後も、災害のないよう山がもつと緑に戻ってくればいい。渡良瀬川に土砂災害がなくなってもいいから、土砂の供給元である山に緑を、山腹工を進めてほしいと思っています。



H29久蔵口山腹基礎工事

→大嶋さんが現在携わる現場を斜面上部から見下ろした様子。斜面上では無人のバックホウが親綱を頼りにぶら下がって掘削しています。頭上には資材運搬のケーブルクレーンが張られています。

大嶋 剛(おおしま たけし)さん。1948年生まれ。栃木県宇都宮市出身。1967年中村土建(株)に入社。主に足尾の山腹工事に携わり50年以上、工事従事者として足尾の緑の変遷を見続けています。

## “わ鉄”の日帰りツアーで体験植樹 申込み受付中

わたらせ渓谷鐵道(株)主催の「廃線跡を歩こう」という日帰りツアーの中に、私たち渡良瀬川河川事務所が行っている体験植樹を組み込んで、ツアー参加者に植樹体験をして頂き、ほとんどのツアーで満員と注目を浴びています。

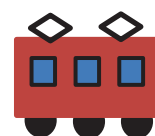
3年目となる今年は全2回を予定しており、9月1日(土)、9月8日(土)の回はまだ申込み受付中です(8月20日時点では、各回定員40名のうち若干の空きあり)。

ツアーのスケジュールは、午前中に“わ鉄”に乗って間藤駅へ。廃線跡を歩いた後、午後から松木溪谷で植樹体験を行い、植樹後は貸し切りのトロッコ列車に乗って帰路につくというものです。

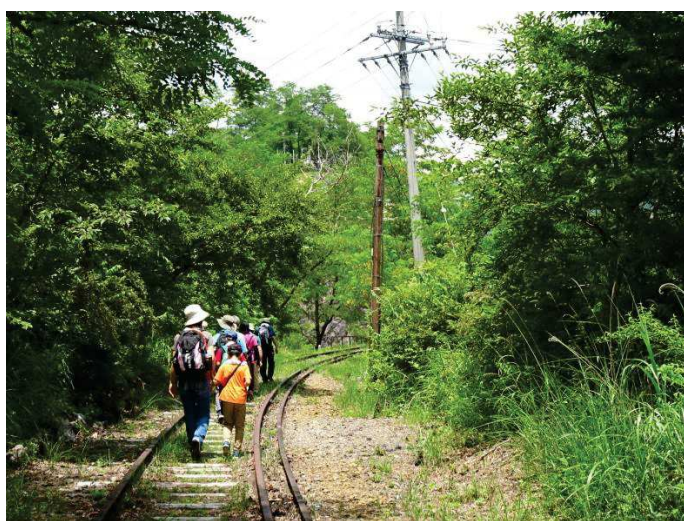
体験植樹には足尾砂防出張所職員が同行し、「足尾砂防堰堤」などの砂防施設を見ながら、国土交通省が行っている砂防事業について説明をする予定です。説明の後、ご参加の皆さんで苗木を植えます(10人で1本程度)。

最新の申し込み状況などは、以下のお問い合わせ先へお願いします。

【ツアーに関するお問い合わせ先】  
わたらせ渓谷鐵道(株) 営業企画課 TEL0277-73-2110  
(営業時間9時~17時 土曜・日曜・祝祭日休み)



## 昨年の様子



### 【足尾砂防出張所管内における現在施工中の工事】

※H30.8.17時点の情報です。

No.	工事名	施工場所	工期	施工業者
1	H29松木川一号砂防堰堤改築工事	松木	H29.11.18 ~ H32.3.27	(株)浜屋組
2	H29久蔵口山腹基礎工事	久蔵	H30.4.1 ~ H31.1.31	中村土建(株)

《 工事関係車両の通行等により、ご迷惑をおかけしますがご協力お願い致します。 》

発行：国土交通省 渡良瀬川河川事務所 足尾砂防出張所  
〒321-1513 栃木県日光市足尾町向原5-17  
TEL 0288-93-2151 fax 0288-93-4087  
渡良瀬川河川事務所ホームページ  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>

